



斑鳩町での下水道PI実施について

PIとは

PIとは、パブリック・インボルブメントのことで、公共事業の計画づくりや事業を進める過程で、関係する住民の皆さんに情報を公開すると同時に、広く意見をうかがい、計画づくりや事業の実施に皆さんの意見を反映させることをいいます。

斑鳩町での下水道PI実施について

斑鳩町では、平成17年4月から一部の地域で下水道が利用できるようになりました。

そこで今回、これからの下水道事業をよりよく進めていくために、下水道事業にPI（パブリック・インボルブメント）を導入しました。

今回のPIでは、パンフレットで下水道についての情報をご提供すると同時に、アンケートや住民意見交換会等で皆さんから様々な意見をうかがいました。

皆さんからいただいた貴重なご意見を分析した結果、斑鳩町の下水道事業について、いくつかの問題点や課題が明らかになりました。

今後、斑鳩町では、このPI実施結果の検討を踏まえて、より皆さんにご理解いただける下水道事業を推進していく予定です。



斑鳩町長からのご挨拶



斑鳩町長 小城 利重

斑鳩町は、「歴史と文化が暮らしの中に息づく“新斑鳩の里”」の実現を目指し、計画的な都市形成を図るため、下水道の整備を進めています。

かつて、泳げるほどきれいであった大和川は、昭和40年代をピークに水質が悪化し、年々水質が改善されているものの、いまだワースト上位にランキングされています。この大和川の支流である竜田川は古歌に多く詠まれた川であり、私たちはこれらの川を

悠久の美しい川として未来に引き継ぐ必要があります。

このように豊かな自然を守り、生活環境をよくすることは、下水道の大切な役割です。今後も住民の皆様の意見を踏まえ、よりよい下水道事業を進めていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

斑鳩町で実施した下水道P I の流れ

平成17年4月から一部の区域で下水道が利用可能となりました。

今回実施した下水道P Iです

意見の募集と情報提供

斑鳩町の下水道事業についての意見をうかがうために、20才以上の斑鳩町住民1,500人を対象に、3つの整備段階の区域に分けてアンケート調査を実施しました。

この調査では、斑鳩町の下水道事業を理解していただくために、パンフレット(みんなでつくる斑鳩町の下水道)と一緒に郵送で配布し、情報を提供した上で意見をうかがいました。

また、斑鳩町のホームページ上でも、下水道に関する皆さんの意見をうかがいました。

- ・パンフレット配布・アンケート調査(平成17年10月下旬～11月中旬)
- ・インターネット等による意見募集(平成17年10月下旬～平成18年2月中旬)



「みんなで作る斑鳩町の下水道」

- 〈内容〉
- 下水道P Iについて
 - 下水道とは?
 - 下水道の果たす役割・効果
 - 斑鳩町の下水道事業計画について
 - 排水設備の接続について
 - 接続にかかる費用負担と資金制度について

※パンフレットは斑鳩町のホームページ
(<http://www.town.ikaruga.nara.jp/ku/pi/pamph/index.html>)でご覧いただけます。

住民意見交換会(平成18年2月19日)

斑鳩町の町政モニター登録者の皆さん(22人)にいがらホール研修室にお集まりいただき、住民の皆さんと町長、及び斑鳩町下水道課職員で意見交換を行いました。



〈意見交換のテーマ〉

- 議題1. 斑鳩町の公共下水道事業全般について
- 議題2. 公共下水道への接続に関する問題点と課題について
- 議題3. より多くの人に公共下水道に接続してもらうための方策について

P I 結果公表(広報いかるが 平成18年5月号 折り込み版)

『P I 結果を踏まえた、今後の事業の進め方』公表
平成19年1月

(本パンフレットの事です)